



84羽の雁行

憲法改悪許さない！ 平和と暮らしをまもる 新しい年に！

去年は衆院選において、市民と野党の統一勢力が新潟県内で大健闘、今後の方向を示しました。

安倍政権が国民の声を無視して、憲法改悪、原発再稼働などの悪政を進めていることは絶対許せん。今年も市民の命と暮らしを守るために全力でがんばります。



一番うれしかったニュースは国連会議で核兵器禁止条約が採択されたこと。



衆院選で藤野保史さんの議席死守。野党統一の梅谷守さん一歩及ばず。



7月の集中豪雨、秋の台風被害と災害が続きました。対策強化求め質問。



市民や地域協議会などと力合わせ、頸北斎場存続へ。

写真でみる私の2017年

この1年間の私の活動を写真で振り返りました。



市民合意なしに（仮称）上越市体操アリーナ用地購入契約強行。



防衛省との交渉に参加。日米共同訓練でのオスプレイ参加中止訴える。



【エリカ・クリスマスパレード】ツツジ科の常緑低木。南アフリカ原産。3センチほどの淡い紅色の細長い筒状花を咲かせます。花言葉は「博愛」。吉川区西野島で見かけました。クリスマスにピッタリの花ですね。



談合裁判で不当判決。闘いは新年へ。

はしづめ法一の活動レポート

No.1839 2018.1.7

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

ゆつくり書く

	12月20日(水)	12月26日(火)
上越南消防署	0. 0 4 3	0. 0 4 0
上越北消防署	0. 0 4 7	0. 0 5 0
新井消防署	0. 0 4 0	0. 0 5 0
頸北消防署	0. 0 5 3	0. 0 5 0
頸南消防署	0. 0 5 0	0. 0 5 3
東頸消防署	0. 0 4 3	0. 0 4 7
高士分遣所	0. 0 4 7	0. 0 5 0
名立分遣所	0. 0 5 3	0. 0 5 7

春よ来い

第四八七回

ゆっくり書く

正月が近づいてきて、地元の商店、かどやさんから注文書が届きました。A4サイズの緑色の紙に紅白の蒲鉾など二四の商品名と単価、数量などの欄があつて、簡単に注文できるようになっています。

注文書提出の締め切りが近くなつてから動き始めたのは母です。それも夜一〇時過ぎでした。一番上の木綿豆腐の行(ぎょう)から書きはじめたのですが、一つひとつ、ボールペンに力を込め集中しています。

書き始めて三〇分くらい経つても母の注文書書きが終わらないものですから、家族が心配して、「ばあちゃん、もうやめて明日にしない」「早くお風呂入らないや」などと声をかけました。母は「おー」と返事しても、なかなかやめませんでした。

母は四〇分ほどかけて、豆腐やチクワなど九種類の商品に注文する数を入れました。この他、注文書の下の方にあつた、「その他、お酒、ビールなどもございまして、たからお書きください」の欄にも、「大サイダー1本」「ビール6本入れ 1」などと書きました。

私は母の電動イスの隣の席から観察していたのですが、母はいくつかの商品の欄に書き込みをするとボールペンを離し、注文書を片手に持って全体を眺めていました。でも、少し経つと、思い出したように再びボールペンを持つて注文書に向かいます。

七月に農協のゼンマイの注文書を書いていたときは一〇分足らずで書き終わっていましたので、それに比べると、そうとうゆつたりしたスピードです。

ようやく注文書を書き終えたかと思つたら、母は、今度は白いメモ帳に字を書き始めました。どうやら、注文書の控えを書いていたようです。注文した商品名と数量、そしてその商品についての合計額を書き込

んでいました。このメモ書きにも一〇分ほどの時間がかかりました。

母は書き終わつた後、このメモをテレビの前に置いておきました。数日後、このメモを手にも、「おまん、なんだそつてメモ書いたが」と聞いてみました。母は「計算していくらになるかと思つて書いたがど」と言いました。たしかにメモ帳の書き方を見るとそうなっています。

注文書の本体のことについても母に聞いてみました。

「蒲鉾、あつたね」

「うん、正月、年始に来なる人があつたら、白と赤いのを出して茶じよつぺにしようと思つて……」

伊達巻についても聞くと、

「年始に来なつた人に切つて出そうと思つてんがど」

最後に、「ゆでそば」についても聞いてみました。

「ゆでそば、なんで二つ頼んだが」

「汁のなかにソバが少しじゃ食つた気がしねすけ。茶碗に山もつこもらんきや……」

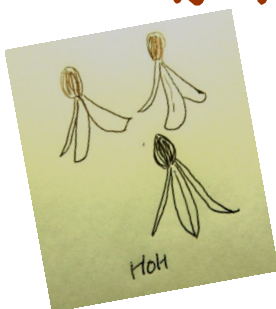
母の答えを聞いたときは、「そうか、そうか」と思つていたのですが、あとでメモをよく見てみたら、蒲鉾は注文してありませんでした。

母とやりとりをしていてわかつたのは、母はこれまで以上に想像力が豊かになつてきているということでした。

注文書を書くスピードが七月の時よりも極端に落ちていたのは、一つひとつの商品の名前を見て、「正月には誰だれが来て、これを食べてもらおう」「これはどんな料理をしたら、『うんめ』とほめてもらえるだろうか」などと考えていたからです。

新年を迎えてまもなく、母は九四歳になります。

ほっとホットコンサート、今回も盛大に開催



上越地域各消防署における 空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16 μ Sv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	12月20日(水)	1月3日(水)
上越南消防署	0. 043	0. 060
上越北消防署	0. 047	0. 057
新井消防署	0. 040	0. 090
頸北消防署	0. 053	0. 053
頸南消防署	0. 050	0. 050
東頸消防署	0. 043	0. 053
高士分遣所	0. 047	0. 050
名立分遣所	0. 053	0. 053

クリスマスを前に心を暖め、年を越しましょう。そんな呼びかけで始まった吉川区の「夢をかなえる会」のイベント、「2017クリスマスほっとホットコンサート」が12月23日、吉川コミヤホールをいっぱいにして行われました。

吉川中学校吹奏楽部は今回も元気に「クリスマス・ハッピー・メドレー」などを演奏、関沢章子さんと高橋知子さんはフルートとピアノで「上を向いて歩こう」「もみの木」などを演奏し、聴衆を魅了しました。

妙高市の村越克司さんのハーモニ

カは初めて聴きました。グレザーやズボンのポケットで暖めたいくつものハーモニカを使い分けて、「さくら交響曲」「ベルベット・ワルツ」などを演奏してくださいました。山岸協慈さんのギターとのコラボ、素敵でした。

結成26周年を迎えたコーラスサークルゆりかご、14人の女性のみなさんが昔と変わらぬ若さで、三浦真理の「地球の詩」、中島みゆきの「糸」を歌いあげました。

今回も心がほんのりするコンサートでしたね。